

国立大学の法人化や国庫補助金の競争的配分政策に見られるように、大学間競争は熾烈化の一途をたどっております。こうした中、刻々と変化する時代の要請に応じて、本学は教育研究条件の整備を着実に推し進め、社会のニーズに沿った新たな分野の開拓に取り組んできました。

2005年度は社会学部および文化情報学部を新設しましたので、昨年度開設した学部・研究科に加えて、これらの新学部の教学運営について必要な予算措置を講じます。また、全学的な教育プログラムの充実や、研究活動の活性化促進を図るとともに、学生の課外活動に対する支援制度の確立に努めます。また、同志社小学校については、法人内諸学校とも連携しながら開設準備を整えていきます。

2005年度予算は、帰属収入の安定的確保を図りながらこれらの優先的課題に十分配慮し、一方で経常的な物件費については見直しを進めて、限られた財源を効率的に配分することを大原則に編成しています。

## 収入の部

収入の部では、学生生徒等納付金で学部新設による入学定員増ならびに前年度開設大学院の学年進行により、前年度に対して3億8千万円増の250億円となる見込みです。これ以外の収入については、確実に収入が見込めるもののみを計上しているため（主な増減理由は表1に注記）帰属収入合計は314億4千万円となり、前年度予算に対して4億2千万円の増収に留まっています。

第2号基本金取崩額は、大規模な建設工事や研究装置等の取得資金に充当するもので、2005年度は臨光館の建設資金に12億円を充当します。

当期固定資産除却額6億7千万円は、固定資産（機器備品）の償却期間完了によるものです。

借入金収入1億円は、学校債の発行によるものです。

特定支出準備金取崩額の内訳は、過年度に受入れたオムロン株式会社からの寄付金（オムロン基金プロジェクト宛）5千万円等です。

収入の部合計は335億1千万円となり、前年度予算に対して13億2千万円の減少となる見込みです。

## 支出の部

支出の部では、人件費で、新設学部等の新規採用者および教員充実計画に基づく実質増員分の経費、定期昇給の必要額等を見込んでおり、前年度に対して7億1千万円増の167億5千万円を計上しています。

事業費は、表1では教育研究経費（減価償却額を除く）、管理経費（同左）、施設関係支出、設備関係支出および予備費に仕訳されていますが、全体では対前年度2億3千万円減の総額150億4千万円を計上しています（事業別予算額は表2参照）。経常的経費については前年度予算を基準として計上し、管理経費については一部の重点項目を除いて極力節減を図ります。建設事業としては、クラーク記念館保存修理（今出川）、臨光館改築（新町）恵喜館建設、グラウンド整備、電気容量増加に備えた第2特高電気室建設（京田辺）、国際交流女子寮（仮称）建設および小学校建設などの施設整備を行います。

徴収不能引当金繰入額5千万円は、学費および学資貸付金の回収不能額に対する引当金に繰り入れられる額です。繰入金には、香里中高の第2体育館

等建設に係る法人内資金調達額4億5千万円を計上しています。

除却する固定資産のうち、取替更新を上回る除却額は、基本金処理として翌年度に繰り延べるため、翌年度基本金組入額繰延額1千万円を計上しています。

第2号基本金組入額の内訳は、教学施設整備資金12億円、情報基盤整備資金3億円であり、いずれも理事会で承認された組入計画に基づくものです。

支出の部合計は375億6千万円となり、前年度予算に対して10億9千万円の減少となります。

## 収支差額の部

収支差額の部では、収入の部合計から支出の部合計を差し引いた当年度消費収支差額が40億5千万円の消費支出超過となります。消費支出準備金を取崩すことにより、最終的には15億5千万円の消費支出超過となる見込みです。

（本文中の金額については、1千万円未満を四捨五入しています）

## 主な新規事業

（単位：千円）

教育研究条件の整備充実	
外国語能力テスト等の実施	14,040
司法研究科の教育支援 (アカデミック・アドバイザー制度充実、判例法令DB整備他)	37,400
教育方法・教材開発費制度の新設	5,000
図書館レファレンスツールの導入	2,270
ラーネット図書館所蔵雑誌の遡及製本	5,240
旧分類資料、アラビア文字資料等の整理	16,520
統計解析ソフトウェア等の導入	4,300
教務システム、研究者情報システム等の開発・変更	53,380
成績原簿・成績証明書電子文書化	3,970
高大連携教育事業の実施	2,480
国際研究センター(ISRC)への参加	8,000
個人研究支援費および奨励費制度の新設	15,000
学術フロンティア推進事業研究費	59,450
教育研究環境の整備	
マルチメディアラウンジ等の整備	53,020
教室および貸出用マルチメディア、AV機器の更新	88,070
図書館施設設備の整備	10,560
e-Learning環境等の整備	6,560
至誠館教室設備の更新	11,470
教室マイク設備管理システムの改修	107,050
教室音響設備の更新	13,190
寒梅館司法研究科自習ブースの増設	24,680
光塩館書庫書架の増設	2,030
工学部実験実習設備の改修	2,600

学生生活支援の充実	
学友会解散に伴う課外団体への支援制度再構築 (文系および体育系各クラブへの経費補助、2校地連絡バス等)	59,900
課外活動施設設備の整備	8,260
学生寮の改修(此春寮)	48,300
リザーブ用地(R2)の簡易整備	2,000
産学連携推進・知的財産管理	
ビジネスプラン作成講座の実施	1,600
利益相反マネジメント、著作権ポリシー等の作成	1,050
企画広報活動・第三者評価	
小学校および新設学部・大学院等の広報	34,000
地方都市でのオープンキャンパス、受験生向けDVD作成	4,380
社会・企業対象の企画広告	10,000
他大学との共同シンポジウム等の開催	10,000
ホームページのリニューアル	19,000
相互評価申請	6,200

施設設備更新・省エネルギー化	
今出川校地施設設備の更新 (ハリス理化学館空調、弘風館講師控室改築、明徳館屋上防水等)	57,200
京田辺校地施設のライフサイクル修繕 (ラーネット記念図書館外壁補修、知真館2号館屋上防水)	51,460
体育施設保安・安全対策 (防犯カメラ設置、体育館床面滑り止め等)	7,580
校地間接続回線の改善	19,580
今出川校地省エネルギー化事業 (ガスコーゼン設備、深夜電力充電、井戸再開削・濾過設備)	29,420
京田辺校地省エネルギー化事業 (高輝度誘導灯、高効率照明器具の導入)	30,000
建設事業(本年度支払予定額)	
クラーク記念館の保存修理(今出川)	227,400
明徳館政策学部事務室他跡地の整備(今出川)	27,000
臨光館の改築(新町)	1,349,850
尋真館情報処理オープン利用室跡地の整備(新町)	13,000
国際交流女子寮(仮称)の建設(旧北志寮跡)	246,170
恵喜館の建設(京田辺)	595,950
サッカー場、アメリカンフットボール場の人工芝化(京田辺)	170,000
第2特高電気室の建設(京田辺)	192,210
同志社小学校の設置に係る整備	2,167,930

# 2005年度収支予算書(表1)

2005(平成17)年4月1日から2006(平成18)年3月31日まで

(単位:千円)

科目	収入の部			主な増減理由
	予算	前年度予算	増減	
学生生徒等納付金	25,003,260	24,627,570	375,690	学部新設による入学生定員増ならびに前年度開設大学院の学年進行に伴う増収
手数料	1,324,100	1,212,600	111,500	入学検定料の収納見込増
寄付金	201,050	259,350	58,300	寄付教育研究プロジェクト研究活動あて寄付金等、収納が確実なもののみ計上
補助金	2,825,000	2,929,920	104,920	経常費補助金、クラーク記念館保存修理事業補助金等を計上
資産運用収入	308,320	339,630	31,310	運用利率低下
資産売却差額	0	0	0	
事業収入	131,180	328,900	197,720	前年度は知的クラスター創成事業あて他受託事業収入あり
雑収入	749,350	867,340	117,990	定年退職者の減少見込に基づく退職金財団交付金収入の減額
繰出金	728,790	330,580	398,210	過年度の法人内資金調達返済額増加
分担金	164,610	121,740	42,870	
帰属収入合計	( 31,435,660 )	( 31,017,630 )	( 418,030 )	
第2号基本金取崩額	1,200,000	1,953,500	753,500	臨光館の建設資金に充当
当期固定資産除却額	667,900	1,114,590	446,690	95年度取得固定資産の一括除却
前年度基本金組入額繰延額	890	499,250	498,360	
借入金等収入	100,000	100,000	0	
当期末未払金	0	0	0	
基本金通年度組入額、未組入額計	( 1,968,790 )	( 3,667,340 )	( 1,698,550 )	
特定支出準備金取崩額	105,630	147,770	42,140	同志社大学学術奨励基金事業見直しにより減額計上
収入の部合計	[ 33,510,080 ]	[ 34,832,740 ]	[ 1,322,660 ]	

科目	支出の部			主な増減理由
	予算	前年度予算	増減	
人件費	16,748,530	16,035,430	713,100	教員増員、定期昇給の必要額
教育研究経費	10,614,810	11,177,780	562,970	主な新規事業参照
消耗品費他	7,543,590	8,241,350	697,760	
減価償却額	3,071,220	2,936,430	134,790	夢告館等の建物、備品等固定資産の増加
管理経費	1,131,090	1,441,940	310,850	主な新規事業参照
消耗品費他	1,060,340	1,370,320	309,980	
減価償却額	70,750	71,620	870	
借入金等利息	80,200	91,230	11,030	借入金残高の減少
資産処分差額	0	59,050	59,050	
徴収不能引当金繰入額	45,590	65,770	20,180	
繰入金	450,000	2,000,000	1,550,000	香里中高への法人内資金調達額
予備費	200,000	100,000	100,000	総務規程(経常勘定における帰属収入の7/1000以上を計上)に基づく
消費支出合計	( 29,270,220 )	( 30,971,200 )	( 1,700,980 )	
施設関係支出	4,637,200	3,456,550	1,180,650	主な新規事業参照
設備関係支出	1,598,170	2,105,100	506,930	主な新規事業参照
翌年度基本金組入額繰延額	12,220	890	11,330	
借入金等返済支出	352,880	356,980	4,100	
前期末未払金	0	63,080	63,080	
第2号基本金組入額	1,500,000	1,500,000	0	
第3号基本金組入額	0	14,200	14,200	
第4号基本金組入額	186,000	166,600	19,400	学校法人会計基準に定める「恒常的に保持すべき資金の額」との差額を組入
基本金要組入額、当年度組入額計	( 8,286,470 )	( 7,663,400 )	( 623,070 )	
特定支出準備金繰入額	1,390	18,380	16,990	
支出の部合計	[ 37,558,080 ]	[ 38,652,980 ]	[ 1,094,900 ]	

科目	収支差額の部		
	予算	前年度予算	増減
当年度消費収支差額	( 4,048,000 )	( 3,820,240 )	—
消費支出準備金繰入額	0	0	—
消費支出準備金取崩額	2,499,360	1,521,810	—
繰入取崩後消費収支差額	( 1,548,640 )	( 2,298,430 )	—
前年度繰越消費収支差額	[ 22,009,720 ]	[ 19,711,290 ]	—
翌年度繰越消費収支差額	[ 23,558,360 ]	[ 22,009,720 ]	—

# 事業別予算書(表2)

(単位:千円)

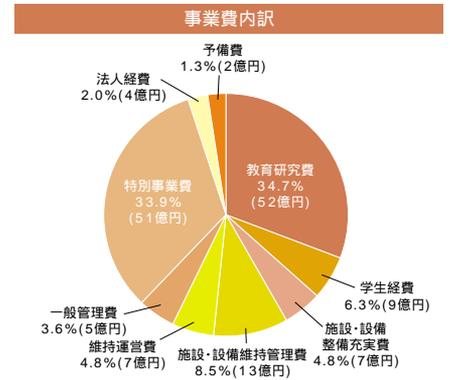
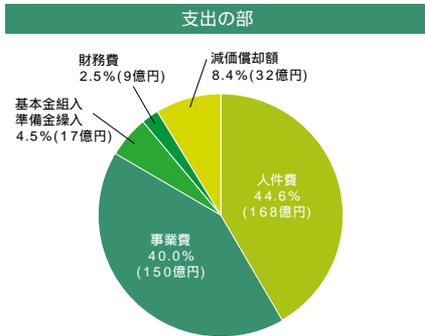
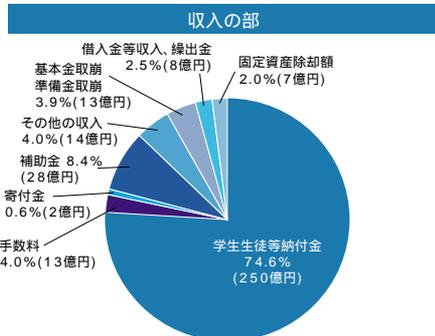
事業項目	総括表
人件費	( 16,748,530 )
事業費	( 15,039,300 )
基本金・準備金	( 1,699,610 )
財務費	( 928,670 )
減価償却額	( 3,141,970 )
支出の部合計	[ 37,558,080 ]

事業項目	内訳
教育研究費	( 5,220,790 )
研究費	1,541,490
研究所経費	117,840
実験実習費	683,840
教育研究援助費	544,740
情報処理教育研究費	844,470
学術情報整備充実費	401,320
国際交流関係費	137,020
入学試験経費	482,690
教学事務運営費	467,380
学生経費	( 946,160 )
奨学援助費	436,410
学生生活助成費	375,810
学寮	133,940
施設・設備整備充実費	( 715,980 )
施設・設備等整備充実費	715,980
施設・設備維持管理費	( 1,282,530 )
施設・設備等維持管理費	1,282,530
維持運営費	( 721,020 )
通信費・光熱水費	721,020
一般管理費	( 548,810 )
一般管理費	425,650
教職員福利厚生費	123,160
特別事業費(建設事業等)	( 5,098,170 )
法人経費	( 305,840 )
予備費	( 200,000 )
事業費小計	[ 15,039,300 ]

事業項目	内訳
第2号基本金組入額	( 1,500,000 )
教学施設整備充実費	1,200,000
情報基盤整備充実費	300,000
第3号基本金組入額	( 0 )
第4号基本金組入額	( 186,000 )
翌年度基本金組入額繰延額	( 12,220 )
前期末未払金	( 0 )
特定支出準備金繰入額	( 1,390 )
基本金・準備金小計	( 1,699,610 )

事業項目	内訳
借入金等返済支出	( 352,880 )
借入金等利息支出	( 80,200 )
資産処分差額	( 0 )
徴収不能引当金繰入額	( 45,590 )
繰入金	( 450,000 )
財務費小計	[ 928,670 ]

## 収支構成図



収入の部合計 335億円 (うち帰属収入 314億円)

支出の部合計 376億円 (うち消費支出 293億円)

事業費内訳計 150億円